

西播支部は、姫路、福崎、たつの、宍粟、佐用、赤穂の6ブロックで構成され、拠点は18か所あります。出前隊も令和元年度29か所となり、1回/年と定期的実施されているところも多く、来場者の方も積極的に参加されています。ボランティア数は令和2年度255名の登録がありました。コロナ禍でほぼ「まちの保健室」活動はできませんでした。拠点活動は、主にショッピングセンターなどで「不要な外出は避け、買い物は少人数、短時間で！」の新しい生活スタイルとなり、出前隊は各地区でのイベントがすべて中止になり、活動ができなかったのが現状です。

西播支部各ブロックの紹介

2020年度西播支部「まちの保健室」拠点開設場所 (18拠点)



- 姫路 ⇒ 兵庫県で神戸市の次に人口の多い市
- 福崎 ⇒ 姫路から北東に位置し、豊かな自然に囲まれた町
- たつの ⇒ 姫路の南西部に位置し、そうめん、醤油の産地
童謡「赤とんぼ」の作詞 三木露風の出身地
- 宍粟 ⇒ 姫路、たつの北に位置し、国定公園や県立自然公園を有する緑豊かな町
- 佐用 ⇒ 兵庫県南西部に位置し西は岡山・鳥取に隣接する
- 赤穂 ⇒ 西は岡山県に接し忠臣蔵のふるさと

西播支部活動の特徴

西播支部「まちの保健室」委員はコーディネーターを中心に11名で構成しています。

コーディネーター中心に繋がっています



- 1) 「まちの保健室」委員は任期が過ぎてもボランティア活動を継続し、他施設のメンバーとのネットワークをつないでいます。
- 2) 大学の先生方や看護大学学生と共に「まちの保健室」活動をしています。
- 3) 医療現場の一部では看護師3年目を対象に教育の一部として活動に取り組んでいます。

つなげる、つながる「まち保活動」を展開しています！